

寿 寿台地区 ウォーキングマップ

自然を楽しむ健脚コース 体重 5.0kg
239 kcal

寿台地区福祉ひろば → 寿台地区福祉ひろば
●所要時間：約 120分 約 6.5km

町内ゆったり公園巡りコース 体重 5.0kg
121 kcal

寿台地区福祉ひろば → 寿台公民館
●所要時間：約 50分 約 3.3km

- ① 寿台中公園
- ② 4丁目公園
- ③ 寿台西緑地(トイレ有)
- ④ 寿台南公園(トイレ有)
- ⑤ 寿台東公園
- ⑥ 寿台北公園
- ⑦ 5丁目公園
- ⑧ 寿団地東公園
- ⑨ 寿台公園(トイレ有)



●馬場屋敷(馬場家住宅)

馬場家は、武田氏の家臣の縁戚にあたり、天正9(1581)年に没した馬場亮政を初代として、後に主家の滅亡とともに内田の地に移り住み、江戸時代には広大な田畑を保ち、特別の地位を有したといわれる。

平成9(1997)年4月から、松本市の博物館として一般に公開されている。

江戸時代の末期、嘉永4(1851)年建築の主殿をはじめ、安政6(1859)年建築の豪壮な構えの表門及び左右長屋、同時期に建てられた高島城主専用といわれる中門、その他、文庫蔵、奥蔵、隠居屋、茶屋などいづれも家の格の高さを示す建物が残っている。

江戸時代末期の地方を代表する民家建築として極めて貴重な遺構である。

平成4(1992)年、馬場家から松本市に寄贈され、平成6(1994)年～平成9(1997)年に重要文化財に指定された。

●曹洞宗・横林山桃昌寺

鎌倉時代(1192～1333)に臨済宗「東昌寺」として開寺したのが始まりで、その後荒廃し戦国時代(1467～1573)「桃昌寺」と改称して復興。その後再び衰微したが、延宝年間(1673～1681)檀家の協力により復興した。現在地には、享保17(1732)年移転した。桜の名勝。

法船寺の北側に位置し、信州筑摩33ヶ所観音霊場第11番所。

●真言宗・塩沢山法船寺

永禄4(1561)年創建で、南内田から移転。紫陽花(あじさい)寺とも呼ばれ、大銀杏(おおいちよう)、もみじ、枝垂桜もあり松本市の「特別名勝」に指定されている。信州筑摩33ヶ所観音霊場の第12番所である。